



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月26日

上場会社名 ダイハツディーゼル株式会社
コード番号 6023 URL <https://www.dhtd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 堀田 佳伸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 水科 隆志

TEL 06-6454-2331

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	37,220	17.8	938	40.6	1,171	40.6	1,888	149.8
2023年3月期第2四半期	31,584	35.2	667	106.0	832	35.0	756	26.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,050百万円 (93.6%) 2023年3月期第2四半期 1,059百万円 (56.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	59.79	
2023年3月期第2四半期	23.94	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	96,049	46,952	48.8
2023年3月期	95,377	45,724	47.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 46,905百万円 2023年3月期 45,678百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		28.00	28.00
2024年3月期(予想)				33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,000	8.2	3,600	0.0	3,800	3.8	3,500	18.7	109.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	31,850,000 株	2023年3月期	31,850,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	200,335 株	2023年3月期	280,235 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	31,588,976 株	2023年3月期2Q	31,576,354 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2023年11月9日(木)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。
当日使用する決算説明会資料は、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)における我が国経済は、個人消費やインバウンド需要の増加に加え、デジタル化、脱炭素化、省力化に向けた設備投資などを中心に緩やかな回復基調が続きました。一方で、円安の進行やエネルギー価格・原材料価格の高騰に伴う物価上昇が先進各国との金利差拡大で増幅される等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

世界経済におきましては、中国での雇用情勢悪化や不動産市場低迷等の影響から景気の停滞が見られており、欧米では個人消費が底堅く推移する一方で、インフレやウクライナ情勢の長期化による影響等から経済環境は不安定な状況にあります。IMFの世界経済見通しによりますと、2023年の成長率見通しは+3.0%、2024年は+2.9%と、2022年の+3.5%から低下方向を辿るとの見通しが示されました。地政学的な分断や中国経済の減速に加え物価高騰の影響により成長の勢いは弱いとされています。

当社の主要な販売先である造船・海運業界につきましては、国際海事機関の規制強化を受け、石油系燃料から次世代燃料へのシフトを進めており、環境負荷低減型船舶の需要が増えています。また、急速に進むデジタル化に対応するためAIやIoTを活用した安全運行管理体制の強化や運航の最適化が求められています。

このような企業環境下、当社グループではコンテナ船向けを中心とした大型機関およびデュアルフューエル機関の販売に加え、ばら積み船やタンカー向けを中心とした中小型機関の販売が好調に推移するとともに、メンテナンス需要も引き続き堅調を維持しております。また、研究開発において次世代燃料対応機関開発を加速させるため、研究機関や大学等との連携を図っております。ならびに、成長投資の一環として次世代燃料に対応した生産設備の増強を計画しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は37,220百万円(前年同四半期比17.8%増)となり、利益面におきましては、営業利益は938百万円(前年同四半期比40.6%増)、経常利益は1,171百万円(前年同四半期比40.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,888百万円(前年同四半期比149.8%増)となりました。

当社および連結グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

<内燃機関部門>

イ) 船用機関関連

機関売上およびメンテナンス関連の売上は増加したものの、機関の採算性が悪化したこと等により、売上高は32,868百万円(前年同四半期比22.8%増)、セグメント利益は2,109百万円(前年同四半期比1.8%減)となりました。

ロ) 陸用機関関連

機関売上の売上は減少したものの、メンテナンス関連の売上が増加したこと等により、売上高は2,495百万円(前年同四半期比8.9%減)、セグメント利益は147百万円(前年同四半期は527百万円のセグメント損失)となりました。

従いまして、当部門の売上高は35,364百万円(前年同四半期比19.9%増)、セグメント利益は2,256百万円(前年同四半期比39.4%増)となりました。

<その他の部門>

イ) 産業機器関連

アルミホイール部門に関しましては、販売数の減少により売上高、セグメント利益とも減少となりました。

ロ) 不動産賃貸関連

不動産賃貸関連に関しましては、売上高は微増となり、セグメント利益は増加となりました。

ハ) 売電関連

売電関連に関しましては、売上高は減少となり、セグメント利益は増加となりました。

ニ) 精密部品関連

精密部品関連に関しましては、売上高は増加となり、セグメント利益は減少となりました。

従いまして、当部門の売上高は1,855百万円（前年同四半期比11.0%減）、セグメント利益は215百万円（前年同四半期比13.6%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の部では、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が3,160百万円増加し、29,788百万円となりました。また、棚卸資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、3,122百万円増加となりました。一方で、受取手形、売掛金及び契約資産につきましては、前連結会計年度末の売上債権の回収が進み、3,251百万円減少となりました。また、投資有価証券につきましては、1,655百万円減少となりました。その結果、資産の部合計が、前連結会計年度末に比べ、672百万円増加し、96,049百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金と電子記録債務の合計が前連結会計年度末に比べ、727百万円増加となりました。一方で短期借入金と長期借入金の合計につきましては、約定返済により、580百万円減少となりました。また、未払費用につきましては、394百万円減少となりました。その結果、負債の部合計が、前連結会計年度末に比べ、556百万円減少し、49,096百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金が前連結会計年度末に比べ、1,004百万円増加し、41,870百万円となりました。その結果、純資産の部合計が、前連結会計年度末に比べ、1,228百万円増加し、46,952百万円となりました。当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度から0.9ポイント上昇して、48.8%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「第2四半期業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正ならびに配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,627	29,788
受取手形、売掛金及び契約資産	20,883	17,631
棚卸資産	14,548	17,670
その他	3,339	2,743
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	65,389	67,825
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,935	8,800
機械装置及び運搬具（純額）	6,843	6,398
土地	5,084	5,084
建設仮勘定	188	371
その他（純額）	944	1,047
有形固定資産合計	21,996	21,702
無形固定資産		
	541	507
投資その他の資産		
投資有価証券	2,798	1,142
繰延税金資産	4,223	4,368
その他	432	505
貸倒引当金	△4	△2
投資その他の資産合計	7,449	6,013
固定資産合計	29,987	28,223
資産合計	95,377	96,049

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,179	8,810
電子記録債務	7,259	7,356
短期借入金	4,461	6,461
リース債務	157	114
未払法人税等	526	466
賞与引当金	790	801
役員賞与引当金	56	34
未払費用	5,490	5,095
その他	3,665	3,548
流動負債合計	30,586	32,688
固定負債		
長期借入金	8,800	6,219
リース債務	183	142
役員退職慰労引当金	46	37
退職給付に係る負債	7,394	7,362
資産除去債務	195	196
その他	2,446	2,449
固定負債合計	19,066	16,407
負債合計	49,652	49,096
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,434	2,434
資本剰余金	2,175	2,199
利益剰余金	40,865	41,870
自己株式	△130	△93
株主資本合計	45,344	46,411
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	344	443
繰延ヘッジ損益	△27	△6
為替換算調整勘定	284	205
退職給付に係る調整累計額	△267	△148
その他の包括利益累計額合計	333	494
非支配株主持分	45	47
純資産合計	45,724	46,952
負債純資産合計	95,377	96,049

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	31,584	37,220
売上原価	25,194	30,663
売上総利益	6,390	6,556
販売費及び一般管理費		
販売費	4,520	4,084
一般管理費	1,201	1,534
販売費及び一般管理費合計	5,722	5,618
営業利益	667	938
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	20	29
持分法による投資利益	33	40
為替差益	115	147
業務受託料	28	23
貸倒引当金戻入額	0	0
雑収入	29	44
営業外収益合計	229	290
営業外費用		
支払利息	44	40
雑損失	20	16
営業外費用合計	64	57
経常利益	832	1,171
特別利益		
固定資産売却益	0	3
投資有価証券売却益	—	86
関係会社株式売却益	—	926
補助金収入	264	—
特別利益合計	264	1,015
特別損失		
固定資産廃棄損	38	7
特別損失合計	38	7
税金等調整前四半期純利益	1,058	2,179
法人税、住民税及び事業税	501	549
法人税等調整額	△202	△261
法人税等合計	299	288
四半期純利益	759	1,890
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	756	1,888

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	759	1,890
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	98
繰延ヘッジ損益	4	28
為替換算調整勘定	90	58
退職給付に係る調整額	47	119
持分法適用会社に対する持分相当額	159	△143
その他の包括利益合計	300	160
四半期包括利益	1,059	2,050
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,056	2,049
非支配株主に係る四半期包括利益	3	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,058	2,179
減価償却費	1,373	1,420
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11	10
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12	△22
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	50	84
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5	△9
受取利息及び受取配当金	△23	△32
支払利息	44	40
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△3
固定資産廃棄損	38	7
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△86
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△926
売上債権の増減額 (△は増加)	3,472	3,375
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,900	△3,122
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,180	526
その他	984	134
小計	5,283	3,574
利息及び配当金の受取額	23	33
利息の支払額	△44	△40
法人税等の支払額	△1,020	△708
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,242	2,859
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,040	△1,020
有形固定資産の売却による収入	0	4
無形固定資産の取得による支出	△24	△81
投資有価証券の売却による収入	—	127
関係会社株式の売却による収入	—	2,588
定期預金の払戻による収入	152	143
定期預金の預入による支出	△191	△66
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,104	1,694
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100	—
長期借入金の返済による支出	△569	△575
自己株式の取得による支出	△135	—
配当金の支払額	△476	△882
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△179	△90
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,259	△1,548
現金及び現金同等物に係る換算差額	217	192
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,095	3,198
現金及び現金同等物の期首残高	26,354	25,815
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,449	29,013

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	26,761	2,738	29,500	2,084	31,584	—	31,584
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	26,761	2,738	29,500	2,084	31,584	—	31,584
セグメント利益又 は損失(△)	2,147	△527	1,619	249	1,869	△1,201	667

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業、売電関連事業及び精密部品関連事業を含んでおります。

②セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	32,868	2,495	35,364	1,855	37,220	—	37,220
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	32,868	2,495	35,364	1,855	37,220	—	37,220
セグメント利益	2,109	147	2,256	215	2,472	△1,534	938

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業、売電関連事業及び精密部品関連事業を含んでおります。

②セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	数 量	金 額	前年同四半期増減率	
				%
内燃機関部門	馬力			%
船用機関関連	691,465	32,868		22.8
陸用機関関連	19,303	2,495		△8.9
その他の部門	—	1,539		△12.8
合 計		36,903		18.0

(注) ①金額は、販売価格によっております。

②上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	数 量	金 額	前年同四半期増減率	数 量	金 額	前年同四半期増減率
内燃機関部門	馬力		%	馬力		%
船用機関関連	608,959	33,040 (19,580)	△21.0	1,855,018	58,430 (30,165)	0.6
陸用機関関連	31,614	5,430 (60)	△12.2	99,342	8,230 (779)	△8.6
その他の部門	—	1,559 (—)	△24.0	—	883 (—)	△0.2
合 計		40,030 (19,640)	△20.1		67,543 (30,945)	△0.6

(注) ①金額は、販売価格によっております。

② () 内は輸出受注高、輸出受注残高を示し、内数であります。

③上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	数量	金額	輸出比率	前年同四半期増減率
内燃機関部門	馬力		%	%
船用機関関連	691,465	32,868 (20,495)	62.4	22.8
陸用機関関連	19,303	2,495 (63)	2.6	△8.9
その他の部門	—	1,855 (—)	—	△11.0
合 計		37,220 (20,559)	55.2	17.8

(注) ① () 内は輸出高を示し、内数であります。

②主要な輸出地域及び割合は次のとおりであります。

アジア (74.4%)、欧州 (17.1%)、中南米 (4.9%)、北米 (2.7%)、その他 (0.9%)

③「その他の部門」には精密部品関連 (930百万円)、産業機器関連 (608百万円) および不動産賃貸関連等 (316百万円) を含んでおります。

④上記の金額には、消費税等は含まれておりません。